

平成24年度 次世代育成支援事業報告書

市町村老連名 真庭市老人クラブ連合会

実施クラブ名 川東地区（法界寺、西原、赤野）

① 地域の概況	<p>真庭市立川東小学校は、大字 8 地区より児童が通学しているが、地形は北西へ大変長い通学区である。</p> <p>法界寺・西原・赤野の 3 地区は西部に位置し通学路は長く約 2 kmある。赤野地区の通学路には山越えの箇所があり、痴漢や声掛け等の不審者が出没しやすい地区である。</p> <p>また、西原・法界寺地区は歩道の無い一車線道路で、通学時には交通量が多く、歩行者が歩きにくい地区である。</p>
② 活動状況	<ol style="list-style-type: none">1. 赤野地区 老人クラブ会員による見守りを登校時は約 10 名で、帰宅時は交替で 2～3 名が行った。2. 法界寺地区、西原地区 法界寺の児童 2 名を車で西原地区内の落合駅まで送迎し、西原地区の児童 28 名と合流し一緒に通学している。 交通安全第一に、学校まで 6 名の見守り隊で同行する。3. 通学路の整備 アスファルトの窪みが数か所あり、雨天で水たまりができると、車の走行時に泥水が歩行者に飛散するため補修を要望し、今年度 1 カ所補修が完了。4. 歩道の確保 歩道側道が無い区間に青線を引いてもらい、通学路と車道の区別がつくようになった。

<p>③</p> <p>活動の 効果</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 児童が、挨拶をよくする様になった。 2. 児童の間でのいじめ等もなく、毎日元気で安心して通学できている。 3. 上級生が下級生のお世話をするなど、交通安全意識を高めてくれた。 4. 毎日係わることで、会話も出来るようになり、世代間交流にもつながっている。
<p>④</p> <p>課題 ・ 問題 点</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 児童と見守り隊との会合を開催したい。 <ul style="list-style-type: none"> ・児童の悩み等を聞いてみたい。 2. 交通量の多い場所でもあり、危険を感じている。 <ul style="list-style-type: none"> ・歩道の確保 ・通学路の整備
<p>⑤</p> <p>今後の 進め 方</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 見守り隊の慰労会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・活動の反省をする。 ・交通安全研修を行い、見守り隊の意識向上に努める。 2. 学校との交流をもつ。 <ul style="list-style-type: none"> ・児童と見守り隊同士が顔見知りになり、安心感をもってもらおう。 ・交通安全以外でも、世代間交流を計画したい。 3. 見守り隊が負担や不安を感じない工夫を考えながら、以後も継続して活動をつづけたい。